

1520

| イメージ編集 II

| 3 単位（通信授業 1 単位、面接授業 2 単位）

白尾隆太郎教授、上原幸子教授

授業の概要と目標

「イメージ編集 II」は、編集を多義的に捉え、さまざまなメディアでの表現が人間の共通感覚に根ざしたイメージの編集によって成り立っていることを理解する。教科書『イメージ編集』にあげた「比較」「反復」「反転」「転置」「拡大縮小」「演出」「省略と純化」「変換」の8つのテーマは、それらを分類することによって、背景にある作家の動機や思想を浮き彫りにしようとするものである。その思想に触れることにより、どのようにして表現されたものが成立してきたかを理解し、自らがコミュニケーションの担い手として、自らがイメージの世界を追求する。

課題の概要

○通信授業課題

教科書『イメージ編集』にある「比較」「反復」「反転」「転置」「拡大縮小」「演出」「省略と純化」「変換」の8つのテーマから、3つを選んで、あなた自身がそれぞれの作例に相応しいと思われる作品を、デザイン・美術作品・写真・建築・コミックス・音楽などから選択し、図版と解説を指定されたデザインフォーマットにまとめる。また、8つのうちから1つのテーマを選び、作品をつくる。

○面接授業課題

ビデオによる表現の実習。

* 課題については、学習指導書『イメージ編集 I・II 平成 29 年度』を必ず参照すること。

授業計画

教科書『イメージ編集』と学習指導書『イメージ編集 I・II 平成 29 年度』による。

成績評価の方法

面接授業の評点と、通信授業のレポート評価の評点による総合評価とする。

履修条件及び履修年次

[履修年次] 4 年次

[履修条件] コミュニケーションデザインコース3年次必修科目の単位をすべて修得していること（『学生ハンドブック』p.049の特例を除く）。

[備 考] デザイン情報学科コミュニケーションデザインコース4年次必修科目。

教材等

教科書：若林直樹・白尾隆太郎編『イメージ編集』（武蔵野美術大学出版局 2003年）

学習指導書：『イメージ編集 I・II 平成 29 年度』（武蔵野美術大学造形学部通信教育課程 2017年）